

“ I do what I love for work.”

大好きなことを仕事にする

Mr.Tak（ミスタータック）は、この言葉を誇らしげに言います。アメリカからヨーロッパ、そしてアジアに至るまで、世界中で彼のスキルと熱意に触れ文字通り何十万という人々を笑顔にしてきました。

Mr.Takは、自身のショーを「新しい奇席」と表現しています。古い良きものと現代的な要素を取り入れ、独自の観点から構成されたとてもユニークなショーです。ジャグリングや一輪車などの古典的なスキルとコメディ、観客との掛け合いがミックスされ、本当に楽しいパフォーマンスとなります。

Mr.Takは、チャーリーチャップリンとバスターキートンの映画を観て育ち、そして、ビートルズの音楽を聞き、創造性を刺激されました。母の影響でブルグラスの音楽を楽しみ、時には近所の人たちを集め、裏庭で人形劇をして楽しみました。アニメーションプロデューサーの父からは、芸術性とコメディについて大きな影響を受け、好きな事を仕事にする大切さを学びました。

Mr.Takは、ワシントン州オリンピアのエバーグリーン州立大学で学び、その後、ジョージア州のアトランタにあるトップクラスの人形芸術センターで実践的なスキルを学びました。

それ以来、彼はパフォーマーとして世界中の人々を魅了し、関わり合い、そして繋がってきました。言葉と文化の壁を超え、洗練されたショー、これまでに培ってきた経験は、どんな状況でも対応出来るまさに純粋な気持ちを忘れない真のエンターテイナーです。

MR.  
Tak

